



昭和62年のある日に
ひょっこりと訪ねてきた人

大型店の撤退による中心市街地の衰退
蔵を活用したまちづくりの提案
福島県会津若松市の会津復古会を視察

栃木蔵街暖簾会の結成

古い建物が経済的価値をを持たば壊されない

- 全国町並み保存連盟に加盟
全国の教訓を学ぶ
- 第12回 全国町並みゼミを開催
全国に情報を発信する

町並みを活用した町づくりへのきっかけ

第12回全国町並みゼミ栃木大会の開催
・ 行政からの補助金+会員の拠出金+参加費

平成元年7月

栃木の町づくりの歴史

各種データ

- 動画の存在
- 片岡如松

◆ 町並み保存運動の原動力になる。

昭和12年の新聞記事

栃木の古い画像

- 明治初期からの片岡如松の写真
- 明治35年の写真を使った双六
- 昭和7年35mmフィルム 栃木各商店 第一巻
- 昭和12年 市制施行記念のトーキー入りフィルム
- 昭和34年映画 「六人姉妹」「続六人姉妹」

ちよつと他市にない
土蔵造りの建築
本町市制を記念しアルバムで保存

栃木の町並みの変遷

明治時代の町並み
例弊使街道（現在の蔵の街大通り）



昭和10年代の大通り



昭和40～50年代の大通り



栃木市歴史的町並み景観形成補助金

平成2年より103件



ふるさと景観賞

第11回受賞作品

- | | | |
|-------------------------|---|--|
| 第1回(平成6年) | 油圧味噌(株)
金利商店
蔵や
栃木聖公会教会
栃本市立寺尾中学校
巴成用と殊好と柳
蔵の周辺場
幸安瓦工業(株)事務所 | 蔵右衛門町
万町
人舟町
鍋山町
人舟町・旗町
万町
箱森町 |
| 第2回(平成7年) | 万町
陶土舎
栃木蔵の街郵便局
蔵邸邸 | 万町
旗町
旗町
旗町 |
| 第3回(平成8年) | 蔵邸邸
(株)西郷建村古事務所
家具の丸三
柏倉温泉太子館 | 旗町
旗町
柏倉町
平柳町 |
| 第4回(平成9年) | 平柳市宮住宅
福田宅 | 平柳町
平柳町 |
| 第5回(平成10年) | 山崎屋
蔵の街観光館 | 万町
万町 |
| 第6回(平成11年) | そば粉のあおき店舗併用事務所
巻刺屋
山本有三ふるさと記念館 | 本町
寄町
万町 |
| 第7回(平成12年) | (株)下野畜産社栃木支局
天満邸
松本床屋 | 吹上町
人舟町
平井町 |
| 第8回(平成13年) | 太平山園路
岩崎邸
本町屋 | 平井町
御膳町
旗町 |
| 第9回(平成14年) | 東武日光線栃木駅舎
栃本市吹上地区公民館
平柳肥料店見世蔵 | 沼和田町
吹上町
蔵右衛門町 |
| 第10回(平成15年) | 片岡写真館
天海邸店舗及び靴屋 | 寄町
寄町
蔵右衛門町 |
| 第11回(平成18年)
市制70周年記念 | 岡田記念店舗及び洋館
毛塚紙店見世蔵 | 蔵右衛門町
旗町 |



蔵の街大通りのシンボルロード化

- アーケードの老朽化による建替え問題
- 県のシンボルロード化への補助金



蔵の街大通りのシンボルロード化

平成2年～平成4年

整備前

整備後

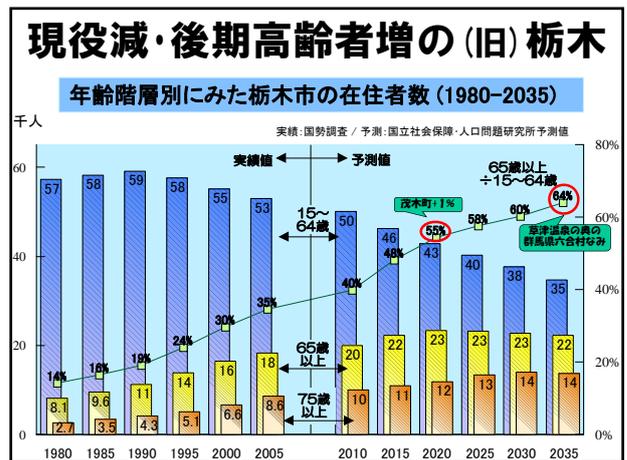
- 電線の地中化
- 修理に対する補助金の制度化



ここに来て問題続出

補助金の拘束期間の経過 (15年)

- 住民の高齢化
- 郊外型大型店の進出
- 観光客の増加





皆が考えたこと

町づくりって何だろう？

- ・ 住み続けられる町を作る。
- ・ 交流人口を増やす。

伝統的建造物群保存地区になること！

各種受賞

平成6年 毎日新聞社・地方自治大賞受賞(巴波川・蔵の街ルネッサンス)

平成7年 都市景観大賞「景観100選」建設大臣賞受賞

平成9年 全国街路事業コンクール優秀賞受賞
(栃木大通りと巴波川綱手道・全国街路事業促進協議会)

平成11年 サントリー地域文化賞受賞
(栃木「蔵の街」音楽祭)

平成15年 手づくり郷土賞
(国土交通省大臣表彰)
「地域整備部門 とき蔵の街美術館」

平成21年 美しいまちなみ大賞受賞
(国土交通省大臣表彰)



誰がやるのか

行政か住民か！

- ・ 住民運動の限界
- ・ 行政の限界

市民が主導権を持った町づくり

民間の各種まちづくり団体

- ・ 昭和59年 栃木蔵街暖簾会
- ・ 昭和63年 栃木市観光ボランティア協会
- ・ 平成3年 栃木蔵の会(所有者の会)
- ・ 平成3年 うだちの会(職人集団)
- ・ 平成4年 栃木の例幣使街道を考える会
- ・ 平成5年 蔵の街道遊会(人力車)
- ・ 平成7年 クレイティブ・メロー(街おこし推進事業)
- ・ 平成8年 小江戸栃木会(小江戸サミット)
- ・ 平成9年 株式会社メロー(民間まちづくり会社)
- ・ 平成11年 蔵の街駐車場連絡協議会
- ・ 平成19年 栃木町並み協議会

官を巻き込んで他都市を連携

小江戸サミット

- ・ 江戸と舟運で繋がっていた。
- ・ 町並みが残っている。
- ・ 江戸型山車の祭りが残っている。



平成19年
栃木市

小江戸サミット年表

■栃木市 ■川越市 ■香取市

第1回	平成8年11月14日	栃木市	小江戸サミットシンポジウム
第2回	平成9年10月17日	川越市	
第3回	平成10年10月8日	佐原市	
第4回	平成11年9月25日・26日	江戸東京博物館	小江戸サミットin大江戸
第5回	平成12年10月8日	佐原市	
第6回	平成13年11月16日	栃木市	
第7回	平成14年10月18日	川越市	
第8回	平成15年11月24日	江戸日枝神社	江戸開府400年小江戸サミットin大江戸
第9回	平成16年8月7日	栃木市	
第10回	平成17年6月4日	川越市	
第11回	平成18年8月26日	香取市	
第12回	平成19年6月23日	栃木市	
第13回	平成20年8月24日	川越市	
第14回	平成21年10月3日	香取市	
第15回	平成22年10月3日	栃木市	
第16回	平成23年	川越市	



平成19年 栃木市

文化財保護事業




中心市街地の伝統的建造物の指定状況

県指定文化財	1件
市指定文化財	4件
国登録有形文化財	56件

参考: 国登録有形文化財 栃木県内176件

伝統的建造物群保存地区制度の概要

山本有三がつくった「文化財保護法」



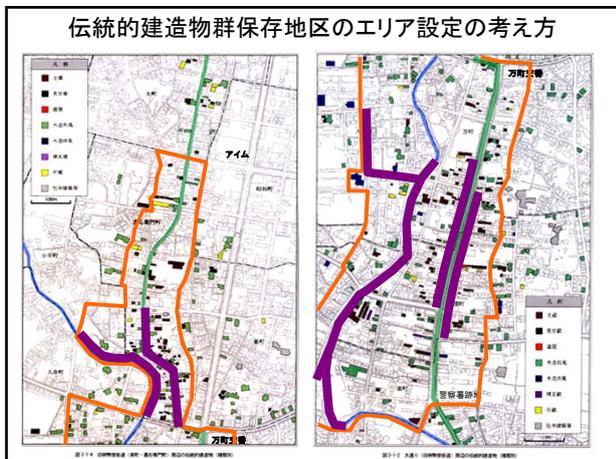
山本有三

- 文化財保護法(昭和25年5月制定)
栃木市出身の文豪山本有三ら参議院議員の発議による議員立法により制定。
それまでの法律を統一
→ 文化財保護が大きく進展
- 伝統的建造物群保存地区制度(昭和50年7月改正)
新たに「伝統的建造物群」を文化財の種別に加え、
市町村の条例又は都市計画に基づいて「伝統的建造物群保存地区」を定めることができるようになりました。

伝統的建造物群とは…「周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの」

重伝建選定までの経緯

昭和61年度 蔵造りに関する調査報告書「**栃木の町並み**」の作成
平成2年度 **栃木市歴史的町並み景観形成要綱**の制定
※景観形成地区の指定(30ha)
栃木市歴史的町並み景観形成補助金交付要綱の制定
平成12年度 旧日光例幣使街道沿線の歴史的建造物調査報告書
「**栃木の町並み2**」の作成
※景観形成地区の拡大(30ha→48ha)
平成17年度 栃木の町並み景観調査「**観光資源保護調査**」の実施
平成18年度～19年度 国、県等との調整
平成20年3月 伝建地区指定に向けた基本方針の決定(**分割指定**)
平成22年3月 栃木市伝統的建造物群保存地区**保存条例**の制定
平成22年7月 栃木市伝統的建造物群保存地区**保存審議会**の設置
平成24年3月 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の**決定**
伝統的建造物群保存地区保存計画の**策定・告示**
平成24年7月 重要伝統的建造物群保存地区に**選定**される
平成?年 栃木市栃木町地区重伝建に選定される



**国選定重要伝統的建造物群保存地区
栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区**

- 名称 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区
- 区域 栃木県栃木市の泉町、嘉右衛門町、小平町、錦町及び昭和町の各一部
- 面積 約9.6ha



● 都市計画決定 平成24年3月23日告示

● 保存計画決定 平成24年3月23日告示

● 国重要伝統的建造物群保存地区
平成24年7月9日選定

● 選定基準
(二) 伝統的建造物群及び地割がよく旧態を保持しているもの

● 伝統的建造物及び環境物件の特定数
伝統的建造物(建築物) 76件
伝統的建造物(工作物) 34件
環境物件 5件



栃木町地区

・約16.2ha

前途多難

- 都市計画道路
- 既存不適格の建物
- 所有者同意
- 行政の怠慢(市・文化庁)
- 合併の弊害

住民組織の後押し

重伝建地区に選定されてどうなるの？

町並みと祭り

町並みがあってこそ
引き立つ祭り



とちぎ秋まつり

2年に一度開催



この町に
西日を戻す
山車の文
前田 雀郎

地元の文化の活用

喜多川歌麿



女達磨図
鍾馗図
三福神相撲図



お助け蔵前の花魁道中

 雪月花の屏風

多くの文化人の存在

◆絵画・工芸

喜多川 歌麿
田中 一村
清水 登志
橋本 邦彦
刑部 人
島 霞谷
飯塚 琅玕齋

◆文学者

山本 有三
吉屋 信子
石塚 倉子
狂歌師（通用亭徳成、田畑持麿、筆の綾丸）

◆その他

綾川 五郎次
半田 百合子
イザベラ バード

ローカルフードの活用

栃木三代麺

- じゃがいも入焼きそば
- 夕顔ラーメン
- 出流蕎麦



レモン牛乳

モロ

万町ローカルフード研究会

地場産品の活用

宮ネギ 吹上大根 さしもぐさ 姫きゅうり ニラ 苺 トマト 干瓢



野州栃木「お蔵のお人形さん巡り」




県名発祥の地大博覧会
ボンネットバスの運行

蔵の街かど映画祭
平成25年5月18、19日




味噌蔵でのコンサート

クラモノ。3
平成25年5月25、26日

パーマ屋さんを改装したレストラン




町づくりって何だ！

- ・永遠に完成しないもの
- ・お手本がない

自分で考える




・やらなかったら？
周りを見渡して下さい

町づくりの極意

子曰く、これを知る者は、これを好む者にしかず。
これを好む者は、これを楽しむ者に如しかず。

論語より



道のあることを知っている者は、知らない者よりは勝れているけれども、道を好む者に及ばない。
道を好む者は、道を楽しむ者には及ばない。

最後に

- ・町づくりの主体は住民の行動です。
- ・町並みはみんなのもの！

出る杭の 打たるる事と 悟りなば
ふらふらもせず 後悔いもせず
通用亭 徳成



秋彦 羊